

## 若手職員の広報力アップを目指して

郡山地方広域消防組合消防本部

郡山地方広域消防組合消防本部では、若手職員を対象に、消防本部での就業体験をするキャリア形成支援研修を実施しています。

広報業務の体験では、新聞の読み方やニュースができるまでの流れ、そこに広報がどう関わるかを学んだほか、一眼レフカメラのSSやF値、ISO感度の設定を変えることで、どのように露出が変化するか、どのような構図で撮影するとより情報量の多い写真になるのか、実際に撮影しながら学びました。

引き続き、あらゆるステークホルダーと良好な関係を構築するため、組織的な広報力アップに取り組んでまいります。



消防通信

望楼

ぼうろう

## 令和5年度恵那市消防本部小隊警防技術発表会の実施について

恵那市消防本部

令和5年9月19日、28日の2日間にわたり小隊警防技術発表会を実施しました。

本発表会は、火災現場で迅速・確実な火災戦闘及び救出活動を実施し、消防戦術に必要な知識・技術の習得を図るとともに、小隊警防活動の更なる向上を目的とし、市内各消防署から1隊5名で編成された消防隊6隊が耐火造2階建て店舗兼共同住宅からの出火想定で訓練成果を発表しました。

今後も訓練を重ね、警防活動技術の向上を図ってまいります。



## 札幌市消防局バーチャルスクール絶賛公開中！

札幌市消防局

当局では、VR技術を用いた「札幌市消防局バーチャルスクール」を公開しており、ナビゲーターの札幌市消防局公式キャラクター「かさいまもり」と共に水槽隊などの活動体験や、日常で使える防災知識、自衛消防訓練について学ぶことができます。

市民の皆さまは勿論、現役消防士の方々も楽しめる内容となっております。

PC・スマートフォンなどで体験できますので、ぜひ触れてみてください！



## 女性分団と大学生等消防団員で合同教育訓練会を開催

松山市消防局

松山市消防団では、9月10日、日頃から応急手当講習の指導を行っている女性分団と学生消防団員の合同教育訓練会を開催しました。

愛媛大学大学院医学系研究科救急医学講座の佐藤 格夫教授を講師に迎え、「その時間を無駄にしないように」というテーマで救命に必要不可欠であるバイスタンダーの重要性についてご講演をいただきました。

これからも、本市消防団の応急手当講習の質の向上や市民への更なる普及啓発に努めていきます。



消防通信/望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】